※令和４年度以降入学生用

学校番号	２１９

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	国語表現演習	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	読解現代文必携　キーワードの卵　（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この科目では、「音声言語による表現」及び「文章をはじめ書くことによる表現」のしかたを学習します。そのためには、必要な情報を収集したり整理したり、また人の意見やアナウンスされたものを聴いた上で、自ら積極的に考えることが必要です。様々な言語活動を通して、学んだことや自分の考えを書いたり発表したり、人の意見を聞いたり読んだりすることで、積極的に表現力を身につけて下さい。

2　学習の到達目標

・国語で適切かつ効果的に表現するための知識・技能を育成し、伝え合う力を高める。

・思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することができるようにする。

・国語力の向上めざし、それを社会生活の充実に結びつけようとする態度を育てる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・語句の量を増やし、文章の中で使うことを通して語彙を豊かにする。 ・文章の構成や展開について理解を深める。	・目的や場に応じて適切に自己の主張を表現することができる。 ・社会的な話題や自分の将来などを題材に自分の思いや考えを深めることができる。	・多面的・多角的な立場から自分の考えを見つめなおすことができる。 ・関心を持った事柄について自ら調べ、考えを深めることができる。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)

※令和４年度以降入学生用

一学期	表現力を培う ［教材］自己PR	ａ：言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。 b[書]:読み手の共感が得られるよう、適切な具体例を効果的に配置するなど、文章の構成や展開を工夫すること。 ｃ：自分のこれまでの人生を振り返ってまとめる活動に興味をもち、意欲的に取り組もうとしている。	記述の点検	記述の点検	記述の点検 行動の観察
	表現力を培う ［教材］志望理由書・面接	a:自分の思いや考えを多彩に表現するために必要な語句の量を増やし、話や文章の中で使うことを通し語感を磨き語彙を豊かにする。 b[話・聞]:自分の思いや考えが伝わるよう、具体例を効果的に配置するなど、話の構成や展開を工夫する。 c:相手や場面に応じた会話をすることに興味を持ち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	記述の点検	記述の点検 発表の点検	記述の点検 行動の観察
二学期	表現力を培う ［教材］小論文入門	ａ：書き言葉の特徴について理解を深め、係り受けを整えたり文末表現を統一したりすることについて理解している。 ｂ［書］:自分の思いや考えを明確にし、事象を的確に描写したり説明したりするために、係り受けや文末表現の統一を正確に理解して、表現のしかたを工夫している。 ｃ：練習問題を解くことをとおして、文を整えて書く学習に対して積極的に取り組もうとしている。	記述の点検	記述の点検	記述の点検 行動の観察
	表現力を培う ［教材］さまざまな小論文に挑戦する	ａ：小論文の特徴、構成や展開のしかたなどについて理解を深めている。 ｂ［書］:読み手の同意が得られるよう、適切な根拠を効果的に用いて論理の展開を考えるなど、文章の構成や展開を工夫している。 ｃ：小論文と感想文の違いをふまえ、小論文を書くことに関心をもち、意欲的に取り組もうとしている。	記述の点検	記述の点検	記述の点検 行動の観察
三学期	表現力を培う ［教材］ディベート	a:言葉には、自己と他者の相互理解を深める働きがあることを理解している。 b[話・聞]:相手の反応や場の状況に応じて言葉を選び、相手の同意や共感が得られるように表現を工夫している。 ｃ：設定した題材に対して関心を持ち、意欲的に活動に取り組もうとしている。	記述の点検	記述の点検 発表の点検	記述の点検 行動の観察

４　学習の活動

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[ｂ]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※令和４年度以降入学生用

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　２０～２５　　）時間

・書くこと　…　（　　４５～５０　　）時間

・読むこと　…　（　　）時間